

第 11 回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）結果概要

1 応募総数 23 件

（内訳）

政策基礎部門 11 件

政策応用部門 8 件

実務部門 4 件

2 選考方法

第一次審査は、（公財）日本都市センターが行った。また、第二次審査及び最終審査は、都市自治体の経営に関する学識経験を有する 3 名からなる「第 11 回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会」（座長 井川 博 帝京大学法学部政治学科教授）により行い、入賞作品を決定した。

【第 11 回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会 委員名簿】

座長	帝京大学法学部政治学科 教授	井川 博
委員	日本大学法学部公共政策学科 准教授	岩井 義和
委員	埼玉大学大学院理工学研究科 准教授	小嶋 文

3 入賞作品

調査研究名	団体名または氏名
最優秀賞	盛岡市まちづくり研究所
盛岡市における「アクティブシニア」の活躍の推進について	
優秀賞（政策応用部門）	公益財団法人福岡アジア都市研究所
外国人の防災（みんなが助かる社会の構築に向けて）	
優秀賞（政策応用部門）	西条市
「健幸都市西条」実現への挑戦（住んでいるだけで健幸になれるまちへ）	
奨励賞（政策応用部門）	川崎市
新たなコミュニティケアの展開 （超高齢社会の地域包括ケアシステムの構築）	
奨励賞（政策応用部門）	坪井 壱太郎（うつのみや市政研究センター（宇都宮市））
災害対応力の向上に資する本部体制の構築方策に関する研究 —目標管理型災害対応に向けた提案—	